**第22回 日本小児がん看護学会学術集会 発表者のCOI申告書**

|  |  |
| --- | --- |
| **発表者　氏名：** |  |
| **所属（機関・教室／診療科）、****職名：** |  |
| **講演形態：** |  |
| **講演種別：**  |  |

※『講演形態』は、**A.一般演題**もしくは**B. 指定演題**のいずれかをご記入ください。

※『講演種別』は、下記を参考にご記入ください。

A. 『講演形態』が『一般演題』の場合…「口演」、「ポスター」等

B. 『講演形態』が『指定演題』の場合…「看護特別講演」、「看護教育講演」、「シンポジウム」、「ミニワークショップ」、「委員会主催セミナー」 等

|  |
| --- |
| 1. **申告者自身の申告事項**

※該当の状況について、有無をご選択ください。また「有」の項目については、記入欄に詳細をご記入ください。対象期間は申し込み時点の前年から過去３年間です。 |
| **項目** | **該当の****状況** | **『有』の場合：下記に詳細を記入ください** |
| 1. **企業や営利を目的とした団体の役員，顧問職の有無と報酬（1つの企業・団体から年間100万円以上のものを記載）**
 | 有・無 | 企業・団体名、役割（役員・顧問等）:報酬額(金額区分)：（金額区分 ①100万円以上、②500万円以上、③1000万円以上） |
| 1. **株の保有と、その株式から得られる利益（1つの企業の1年間の利益が100万円以上，あるいは当該株式の5％以上保有のものを記載）**
 | 有・無 | 企業名、持ち株数、申告時の株価（1株当たり）：最近1年間の本株式による利益（金額区分）：（金額区分 ①100万円以上、②500万円以上、③1000万円以上） |
| 1. **企業や営利を目的とした団体から特許使用料として支払われた報酬**

**（1つにつき年間100万円以上のものを記載）** | 有・無 | 企業・団体名、特許名：特許使用料の金額（金額区分）：（金額区分 ①100万円以上、②500万円以上、③1000万円以上） |
| 1. **企業や営利を目的とした企業や団体より，会議の出席（発表）に対し，研究者を拘束した時間・労力に対して支払われた日当（講演料など）**

**（1つの企業・団体からの講演料が年間合計50万円以上のものを記載）** | 有・無 | 企業・団体名：講演料等の金額（金額区分）：（金額区分 ①50万円以上、②100万円以上、③200万円以上） |
| 1. **企業や営利を目的とした団体がパンフレットなどの執筆に対して支払われた原稿料（1つの企業・団体から年間合計50万円以上のものを記載）**
 | 有・無 | 企業・団体名：原稿料の金額（金額区分）：（金額区分 ①50万円以上、②100万円以上、③200万円以上） |
| **⑥企業や営利を目的とした団体が提供する研究費**（1つの企業や団体から、医学系研究（共同研究、受託研究、治験など）に対して、申告者が実質的に使途を決定し得る研究契約金で実際に割り当てられた総額が年間100万円以上のものを記載）  | 有・無 | 企業・団体名、研究名：研究費区分：（研究費区分 ①産学共同研究、②受託研究、③治験、④その他）研究費（金額区分）：（金額区分 ①100万円以上、②500万円以上、③1000万円以上） |
| **⑦企業や営利を目的とした団体が提供する奨学寄付金（奨励寄付金）などの有無（**1つの企業や団体から、申告者個人、申告者の所属する部局、あるいは研究室に対して、申告者が実質的に使途を決定し得る寄付金で実際に割り当てられた総額が年間100万円以上のものを記載**）** | 有・無 | 企業・団体名：奨学(奨励)寄付金額（金額区分）：（金額区分 ①100万円以上、②500万円以上、③1000万円以上） |
| 1. **企業や営利を目的とした団体が提供する寄付講座（申告者個人、申告者の所属する部局、あるいは代表者が所属している場合に記載）**
 | 有・無 | 企業・団体名、寄付講座名： |
| 1. **その他の報酬（研究とは直接無関係な、旅行、贈答品など）（1つの企業・団体から年間5万円以上のものを記載）**
 | 有・無 | 企業・団体名、報酬内容：報酬額（金額区分）：（金額区分 ①5万円以上、②20万円以上） |

|  |
| --- |
| 1. **申告者と収入・財産を共有する者の申告事項 （申告者が責任発表者の場合）**
 |
| **該当者氏名：** |  |
| **申告者との関係：** |  |
| **※該当の状況について、有無をご選択ください。「有」の項目については、記入欄に必ず詳細をご記入ください。****対象期間は申し込み時点の前年から過去３年間です。** |
| **項目** | **該当の****状況** | **『有』の場合：下記に詳細を記入ください** |
| 1. **企業や営利を目的とした団体の役員，顧問職の有無と報酬額（1つの企業・団体からの報酬額が年間100万円以上のものを記載）**
 | 有　・　無 | 企業・団体名、役割（役員・顧問等）：報酬額（金額区分）： （金額区分 ①100万円以上、②500万円以上、③1000万円以上） |
| 1. **株の保有と、その株式から得られる利益（1つの企業の1年間の利益が100万円以上，あるいは当該株式の5％以上保有のものを記載）**
 | 有　・　無 | 企業名、持ち株数、申告時の株価（1株当たり）：最近1年間の本株式による利益（金額区分）： （金額区分 ①100万円以上、②500万円以上、③1000万円以上） |
| 1. **企業や営利を目的とした団体から特許権使用料として支払われた報酬（1つの特許使用料が年間100万円以上のものを記載）**
 | 有　・　無 | 企業・団体名、特許名：特許権使用料の金額（金額区分）： （金額区分 ①100万円以上、②500万円以上、③1000万円以上） |
| 1. **その他の報酬（研究とは直接無関係な、旅行、贈答品など）（１つの企業・団体から受けた報酬が年間５万円以上のものを記載）**
 | 有　・　無 | 企業・団体名企業・団体名、報酬内容：報酬額（金額区分）： （金額区分 ①5万円以上、②20万円以上） |

申告書 記入日：（西暦）　　　　　　年　　　　　　　月　　　　　　　日